

み

の

り

学校ホームページ <http://www.kamonorin-h.nein.ed.jp>

## SPH事業成果発表会、生徒の成長を実感！



12月20日(金)、加茂市文化会館において、ご来賓、同窓会、PTA、中学校・高校教員など多くの方々をお迎えして、スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール(SPH)事業成果発表会が行われました。

大ホールでは、開会行事に続いて、研究主任による全体報告。その後、課題研究3発表が行われ、農業や地域の課題をテーマとし、力を合わせて研究した成果を堂々と発表。また、FS(フロンティア・サポートアーズ)による発表では、SDGs(持続可能な開発目標)を身近な行動に具体化した取組を紹介し、ともに高い評価を受けました。

ロビーでは、4学科9コースの生徒が、課題研究のポスターセッションを行い、多くの来場者から質問や励ましの言葉をいただきました。

閉会行事の指導講評では、文部科学省教科調査官から「産フェア新潟での発表、そして今日の発表会と、素晴らしい内容だった。成果を共有し今後に生かしてほしい」と激励。県教育庁高等学校教育課から「生徒の皆さんのがんばりに感謝した。地域活性化の原動力になるものと期待している」とお褒めの言葉をいただきました。

段階的なカリキュラムで、自立型地域リーダーの育成を目指したSPH事業。大きな成果を得ることができました。ご来場の皆様にお礼を申し上げるとともに、教職員・生徒の皆さんのがんばりを称えます。

## 2年生修学旅行、学びと交流の旅を満喫！

12月11～14日の日程で、2年生の修学旅行(1～4組沖縄、5組シンガポール)が行われました。事前の準備を重ねた甲斐があり、学びと交流の旅を満喫したようです。



○1日目は、羽田空港から空路沖縄へ。焼失した首里城の再建を願いながら守礼門(←)を見学。沖縄の歴史と文化を敬う気持ちを深めました。



○1日目、2日目と南城市の民家に宿泊。沖縄料理と一緒に作ったり、三線や琉球舞踊を習ったりとホストファミリーと交流(→)しました。



○3日目は、ひめゆり平和祈念資料館(←)を見学。戦争の悲惨さと平和の尊さを痛感しました。その後、美ら海水族館でジンベイザメにご対面。



○シンガポール2日目は、シンガポール国立博物館(→)の見学、現地大学生と交流するB&Sプログラム、現地新潟県人会との交流と盛りだくさん。



○シンガポール3日目は、キンヤン・アグロテック農園の見学(←)。狭い国土を活用した農業経営に刺激を受けました。その後マーケットに。

## 職員研修会で学習評価の在り方を学ぶ！



12月2日(月)、期末  
考査の午後を利用して、学習評価の在り方を学ぶ職員研修会が開かれました。

講師は、福井大学教育学部准教授の遠藤貴広先生。詳細な資料を準備して、グループワークを取り入れながらわかりやすくご指導いただきました。

参加者からは、「主体的・対話的で深い学びを支える学習評価の重要性を再認識した」「国の方針に則りながらも学校で決める部分も多く責任を感じた」「生徒の学習評価とともに、教師の実践の教育評価が問われていると感じた」などの声。学びを深める研修になりました。

## いじめ対策について教育委員会の訪問指導！

県教育委員会は、今年度2回にわたり全県を訪問し、各校のいじめ対策の点検と支援を行っています。本校も下記のとおり訪問を受けました。

【第1回】7月25日(木)。「いじめ防止対策推進法」の理解の徹底、いじめの未然防止に向けた取組の工夫などの指導助言をいただきました。

【第2回】12月9日(月)。学校の組織力の強化、教職員の意識改革と対応力の向上、相談しやすい体制強化などの指導助言をいただきました。

今後とも、いじめを許さない、安全安心な学校づくりに取り組みます。何かあつたらいつでも遠慮なく相談してください。

## 「英語で発信したい」の気持ちに応えたい！

本校は、今年度から英語発信力育成研究事業の指定校になり、英語で「話す、書く」などの技能の向上に力を入れた授業改善に取り組んでいます。

12月19日(木)は、他校の先生も参加する協議会が開かれ、1年3・4組を3展開した「コミュニケーション英語！」の授業を公開、意見交換しました。

参加者からは「自立の種をまきたいという願いに共感した」「英語授業を通じて、異文化への関心を高め、他者との協調を進めたい」などの声が聞かれました。今後も一歩一歩取組を進めます。

## 球技大会、真剣勝負＆ほんわか場面も！

12月24・25日、球技大会が行われ、クラス対抗で熱戦が展開されました。

ほとんどの種目で3年生チームが上位に進む一方、2年生チームも食い込もうと真剣勝負。同時に勝敗を超えたほんわかした雰囲気も見られ、クラスの団結が深まる有意義な大会になったようです。

青海会役員、審判担当のバスケットボール部、バレーボール部の部員をはじめ、生徒の力で運営されていました。とてもうれしい2日間でした。

種目	優勝	準優勝	3位
男子バスケットボール	3-1	3-4	3-2
女子バスケットボール	3-4	3-2	3-3
男子バレーボール	3-1	3-5	3-3
女子バレーボール	2-2	2-1	3-2

☆合い言葉はGRIT(やり抜く力)☆

## 農水版「チャレンジセミナー」意気高く！



12月27日(金)、長岡農業高校を会場に、農水版「チャレンジセミナー」が行われ、5校29人の生徒が参加しました。

開講式の後、講習1の対話型ワークショップ(写真)。多様な価値観や考え方がある中、グループワークを通して、合意を得ることの難しさと大切さを実感しました。

講習2では、新潟大学農学部教授中野優先生から「遺伝子組換えによる花の色・形の変化」と題する講義。後半では、新潟大学農学部の5つの主専攻プログラム(2年次2学期から配属されるコースのようなもの)や農業高校等対象推薦入試の詳細についてお話をいただきました。

講習3では、専門講師による「小論文のテーマ、傾向と分析」の講義と演習。問われている事柄に対して、自分の意見を客観的に論理的に述べ、読み手を納得させるのが大事だと学びました。

閉講式では、5校の代表が「対話することの大切さを感じた」「新潟大学農学部に行きたい気持ちが強くなった」などの感想を発表。チャレンジする意欲が高まり、有意義なセミナーとなりました。